

8. その他

(1) 会員数について（三戸常任理事）

平成28年4月1日の日医会員数は、5,822名となった。なお、道医会員数は、8,210名で、内訳はA会員2,469名、B1会員596名、B2会員4,530名、C1会員108名、C2会員147名、C3会員360名となっている。

(2) 熊本地震の被災医療機関等に対する支援について（三戸常任理事）

日医からの呼びかけに対し、当会から100万円を支援する。また、各都市医師会に文書にて支援協力の要請をするとともに、会員に対しては、当会メーリングリスト、ホームページ、北海道医報等にて支援を呼びかける予定である。

(3) その他（目黒常任理事）

本年4月1日より札幌医科大学に「北海道病院前・航空・災害医学講座」が新設されたことを小職より報告した。同講座は、①北海道の病

院前救護を研究するとともに救急救命士等救急隊員の教育プログラムを開発して病院前救護の高度化に対して貢献すること、②救急搬送ヘリコプターの運用や関係機関間の連携体制、医療優先固定翼機（メディカルウイング）の導入および運用に関する研究を推進して北海道の航空医療体制の確立に貢献すること、③北海道の災害医療を研究するとともに災害医療従事者の教育プログラムを開発することにより災害発生時に効果的に活動できる医療体制の確立に貢献することを目標としている

道総医協関連事項（深澤副会長）

1. 第3回医療施設整備等検討委員会〔3月30日（水）〕について（山科常任理事）

平成28年度医療提供体制施設整備交付金の事業計画ならびに平成26年度医療提供体制施設・設備整備事業に係る事後的評価について協議を行った。

お知らせ

— 生命保険「団体扱い」のお奨め —

◇ 医業経営・福利厚生部 ◇

会員の皆様が加入されている下記生命保険会社（8社）の保険を、当会の『団体扱い契約』にしますと保険料が割引されます。

契約者が会員本人で『個人扱い』にてご加入されているご契約がありましたら、該当の生命保険会社担当者へ『北海道医師会の団体扱い』に変更したい旨、お伝えいただき、所定の手続きをお願いいたします。

記

【団体扱い生命保険会社名】

日本生命、ジブラルタ生命(旧セゾン生命分除く)、第一生命、住友生命、明治安田生命、富国生命、朝日生命、三井生命

※実際の割引料につきましては、ご契約の保険会社にお問い合わせください。

※当会を退会した場合は、会員へ確認の上、個人扱いへ変更させていただきます。

団体扱いに変更された場合の保険料の払込方法は、以下のとおりです。

開業会員⇒「国保診療報酬」から引去
勤務医会員⇒口座振替により毎月12日に
所定の口座から振替いたします。

【口座振替 取扱銀行】

北海道銀行 本店、各支店
北洋銀行 本店、各支店

2行のみ

「問い合わせ先」

○団体扱い該当の生命保険会社

または

○北海道医師会『総務課』（TEL011-231-1434）